

制限付一般競争入札(総合評価落札方式・特別簡易型)の実施について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第234条第1項、地方自治法施行令(昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。)第167条の10の2、那覇市上下水道局制限付一般競争入札要綱(以下「要綱」という。)第1条及び那覇市上下水道局建設工事競争入札に係る総合評価落札方式試行実施要領(以下「要領」という。)第1条の規定に基づき、制限付一般競争入札を総合評価落札方式で実施する。

よって、「施行令」第167条の6、那覇市上下水道局契約事務規程第5条第1項及び要綱第5条の規定に基づき、次のとおり公告する。

※ 本案件は、那覇市役所都市計画部契約検査課内で取り扱う案件となります。

入札は、電子入札方式により実施する。

総合評価に係る確認資料等及び入札参加審査用資料等については、郵送での提出となる。

那覇市上下水道事業管理者
上下水道局長 翁 長 聡

1 入札に付する事項

1 件 名	平成26年度6工区山下町地内公共下水道工事
2 業 種	土木工事業
3 工事場所	那覇市山下町地内
4 工 期	着手の日から平成27年3月5日まで
5 ① 目的	老朽化した下水道施設の改築を行うこと。
② 概要	1. 管きょ更生工(製管工法): Φ800 L=209m(夜間) 2. 管きょ更生工(反転・形成工法): Φ250 L=388m(昼間) 3. 共通仮設費(積上げ計上):一式
6 予定価格	¥74, 000, 000(消費税を含まない)
7 最低制限価格	設定する。(予定価格の7/10~9/10の範囲で設定し、開札後公表する。)

2 入札参加資格共通要件

1	施行令第167条の4に規定する者に該当しない者。
2	公告日から落札決定予定日までの間に、那覇市上下水道局競争入札業者選定委員会に関する要綱第11条第1項に規定する指名停止の措置及び那覇市建設工事指名業者選定委員会要綱第14条に規定する指名停止の措置を受けていない者。
3	会社更生法(平成14年法律第154号)第17条の規定に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者又は民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定に基づく再生手続開始の申立てをしていない者。(会社更生法の規定に基づく更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法の規定に基づく再生手続開始の申立てをしている者であっても、当該手続開始の決定後、経営事項審査を受け那覇市に競争入札参加資格審査願を再度提出し、審査を経て有資格業者として認定され業者格付名簿に登録された者で、更生計画認可が決定された者又は再生計画認可の決定が確定された者を除く。)
4	経営状況が著しく不健全であると那覇市上下水道事業管理者(以下「管理者」という。)が認める者に該当しない者。(公告日の3ヶ月前から落札決定予定日までの間に不渡り等を生じていない者。前号に該当する者を除く。)
5	警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者等及びこれに準じるものとして公共工事からの排除の要請があり、当該状態が継続しているなど請負者として不適当であると管理者が認める者に該当しない者。 那覇市上下水道局公共工事等に関する暴力団排除措置要綱を平成24年4月1日に施行したことに伴い、下請負契約を締結する全ての下請負業者は、当該下請負契約を直接に発注した相手方に、自分(自社)は暴力団員又は暴力団密接関係者ではない旨の「誓約書兼同意書」の提出が必要となるので、落札者は本案件に関し、下請負契約を締結する際には当該「誓約書兼同意書」を必ず提出させなければならない。また、当該1次下請負業者以下の全ての下請負業者にも同様の対応をするよう指導をしなければならない。 ※全ての下請負業者には、一人親方、日雇労働者を含む。 ※落札者は、契約締結前までに、「誓約書兼同意書」を契約担当課へ提出しなければならない。
6	開札日を基準とし過去1年間に、那覇市上下水道局工事成績評定要領第8条に規定する工事成績評定通知書で、土木工事業の評定点が60点未満でない者。 ※上記期間中に工事成績評定を受けていない者は、入札参加資格共通要件3を満たしているものとする。
7	落札決定予定日において有効な建設業の許可を受けている者。
8	開札日において有効な経営規模等評価結果通知書(いわゆる経審)を受けている者。

3 入札参加資格個別要件

1 登録名簿	那覇市建設工事等競争入札参加者資格に関する規程第7条に規定する平成25・26年度の建設工事業者格付名簿に登録のある者。
2 業種・格付	[那覇市 建設工事業者格付名簿] 業種;土木工事業 格付;B等級
3 営業所	那覇市内に本店を有する者。
4 配置技術者	主任技術者は、次のいずれかの資格を有するものを開札日において配置できること。 ・1級土木施工管理技士 ・2級土木施工管理技士 ・1級建設機械施工技士 ・2級建設機械施工技士 ※現場代理人は、工事現場に常駐で配置できること。 ※主任技術者は、請負金額が2,500万円(建築工事の場合は5,000万円)以上となる場合は、専任で配置できること。 ※下請契約金額の合計額が3,000万円(建築工事の場合は4,500万円)以上となる場合は、主任技術者に代えて建設業法による資格を有する監理技術者を専任で配置できること。 ※現場代理人は、主任技術者(監理技術者)を兼ねることができる。 ※現場代理人および主任技術者(監理技術者)は、請負者と直接的かつ恒常的な雇用関係があること。「恒常的な雇用関係」とは、開札日以前に3か月以上の継続した雇用関係にあることをいう。 ※営業所の専任技術者は主任技術者・監理技術者にはなれない。
5 その他	・電子入札登録業者に限る。

4 落札制限

① 開札日前30日以内に、契約検査課で執行する那覇市上下水道局又は那覇市発注(以下「那覇市発注」という。)の工事を落札した場合は、本案件を落札することはできない。
② 複数の案件で落札候補者等になった場合には、落札件数は1件のみとし、先に開札された案件が優先して落札される(落札案件を選ぶことはできない。)
③ 那覇市発注の同業種手持ち工事がある場合は、開札日に出来高が50%以上でなければ、本案件を落札することはできない。ただし、債務負担行為による複数年度にまたがる工事(土木工事及び建築工事を除く。)の初年度以外の工事については、この限りでない。
④ 他市町村から那覇市に本店を移転した者は、開札日において、移転日以後6か月を経過していないときは、この案件を落札することはできない。
⑤ 新規に業者登録した者は、開札日において、登録日(審査合格通知書の通知日)以後6か月を経過していないときは、この案件を落札することはできない。
⑥ 同一現場の工事での落札は1件のみとする。[本案件と同一現場の那覇市発注の手持ち工事(現場が複数箇所ある工事を除く。)がある場合は、本案件を落札することはできない。]

5 発注図書

閲覧期間	平成26年9月9日(火)10:00～平成26年9月18日(木)17:00 ※上記閲覧期間内に閲覧してください。
閲覧場所	【入札情報公開システム】上の「発注情報の検索」に公開する。 http://www.city.naha.okinawa.jp/kakuka/keivaku/denshinyusatu.html
閲覧方法	①パスワードの入手及び発注図書をダウンロード(発注図書ダウンロードの手引きを参照。) 【電子入札システム】上で、調達案件概要の[条件2]欄にパスワードを掲載してあります。 ※【局ホームページ】上の、 パスワードの取得(電子入札参加者) 参照。(発注図書ダウンロードの手引きに収納)
発注図書の内訳	①入札用図書(PDFファイル) 工事費等内訳書 封筒作成例 ②総合評価に係る確認資料等(Excelファイル) (1)総合評価落札方式に係る確認資料等提出書 (2)別表 評価基準表 (3)様式1 企業の施工実績確認書 (4)様式2 企業の工事成績確認書 (5)様式3 優秀(良)工事表彰確認書 (6)様式4 配置予定技術者の施工実績確認書 (7)様式5 地域貢献活動及びISO等認証取得確認書 (8)様式6 那覇市での本店所在期間確認書 ③設計図書等(PDFファイル) 01位置図 02工事概要書 03環境配慮仕様書 04リサイクル法関連書類 05下水道工事特記仕様書 06特記仕様書(自立管) 07特記仕様書(複合管) 08設計図面 09建設工事等内容質問書 ④入札参加資格審査用資料等(Excelファイル) ①入札参加資格審査申請書 ②配置予定技術者届 ③配置予定技術者の手持工事の状況届 ④実務経験証明書 ⑤略歴書 ⑥手持工事の状況届 ※パソコンの不具合等により設計図書等がダウンロードできない場合、又はICカードの有効期限切れ等により電子入札システムでパスワードの確認ができない場合には、上記閲覧期間内に連絡すること。(末尾、問い合わせ先参照)
質問期間	平成26年9月9日(火)10:00～平成26年9月18日(木)17:00
質問方法	建設工事等内容質問書(設計図書等に収納) を下記へファックスしてください。 ※質問がなければ不要。 ●Fax先: 下水道課 ファックス番号;098-941-7828
回答	平成26年9月19日(金)17時15分までに回答書を【入札情報公開システム】に掲載します。

6 総合評価に係る確認資料等及び入札参加資格審査用資料等

配達日指定郵便かつ配達証明かつ一般書留により下記あて郵送ください。

宛先	〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号 那覇市役所 9階 契約検査課
配達指定日	<p>平成26年10月3日(金)←かならずこの日を指定してください。</p> <p>※ この日を指定するには、平成26年10月1日(水)までに最寄りの郵便局で手続きが必要です。時間的余裕を持って手続きしてください。</p> <p>※ 配達指定日以外に届いた入札書等は受理しないので、郵便局では必ずこの日を指定してください。</p> <p>なお、入札書等が受理された場合、開札前・後を問わず辞退できない。 例えば、当初の配置予定技術者が、国・県・他市町村の受注工事に配置することになったために本市へ配置できないこと等を理由とする辞退はできない。これに反するときは、指名停止等の措置を受けるので十分注意すること。</p>
提出書類 (発注図書ファイルに掲載された様式を使用すること)	<p>(1)子封筒Aに入れる書類・・・総合評価に係る確認資料等一式</p> <p>(1) 総合評価落札方式に係る確認資料等提出書 (2) 別表 評価基準表 (3) 様式1 企業の施工実績確認書 (4) 様式2 企業の工事成績確認書 (5) 様式3 優秀(良)工事表彰確認書 (6) 様式4 配置予定技術者の施工実績確認書 (7) 様式5 地域貢献活動及びISO等認証取得確認書 (8) 様式6 那覇市での本店所在期間確認書</p> <p>※上記(1)～(8)にかかる関係添付書類を含む。(別表2「総合評価に係る提出書類一覧」参照) ※発注図書ファイル「総合評価に係る確認資料等」の様式を使用すること。</p> <p>(2)子封筒Bに入れる書類・・・入札参加資格審査用資料等一式</p> <p>① 入札参加資格審査申請書 ② 配置予定技術者届 ③ 配置予定技術者の手持工事の状況届 ④ 実務経験証明書 ⑤ 略歴書 ⑥ 手持工事の状況届 ⑦ 建設業許可証明書又は建設業の許可について(通知)の写し ⑧ 経営規模等評価結果通知書(いわゆる経審)の写し ⑨ 専任技術者証明書等の写し</p> <p>※①～⑥は、発注図書ファイル「入札参加審査用資料等」の様式を使用すること。</p>
封筒作成	<p>※発注図書ファイル「入札用図書」の封筒作成例にならって作成してください。 ※封筒には、封筒作成例のとおり、「開札日時・契約番号・対象工事等名・業者番号・商号又は名称・電話番号・FAX番号・担当者名」を記載すること。</p>

7 入札

入札方法:	<p>電子入札システムにより入札 (操作方法については那覇市公共工事電子入札システムのホームページ上に掲載されている「一般競争マニュアル」を参照)</p>
期間	<p>入札期間 (土日、祝日を除く) 平成26年10月1日(水)09:00～平成26年10月3日(金)14:00 ※入札期間にご注意ください</p>
方法	<p>【電子入札システム】上で入札書に金額を入力、工事費等内訳書はファイルとして添付する。</p>
内訳	<p>・入札書(【電子入札システム】上で入力) ・工事費等内訳書(電子入札者用入札図書に収納)</p>
注意事項	<p>開札日までに有効期限が切れるICカードを使用した入札は無効となる場合がある。 失効したICカード(実際の代表者、商号、住所が異なるもの)で行った入札は無効となる。</p> <p>※すでに電子入札の利用者登録をした業者で、代表者変更、住所変更等又はICカードの期限切れによる変更が入札期日に間に合わない場合、又は電子機器の故障等によりやむを得ない場合についてのみ、紙入札参加を認める場合がありますが、その他の事例については、紙入札参加は認められません。</p> <p>※電子入札の利用登録者が、やむを得ない理由により紙入札で参加をする場合には、上記入札期間締切日の14時までに契約検査課に電話連絡の上、同日17時までに(土日、祝日を除く)、「パスワード交付願兼紙入札参加承認願」を提出し、承認を得ること。</p>

8 入札書の不受理・無効

那覇市上下水道局制限付一般競争入札心得(以下「心得」という。) 第13条の規定に該当する場合は不受理とする。また、第14条の規定各号のいずれかに該当する場合は無効とする。
※【局ホームページ】に掲載しています。ご参照ください。

9 開札及び落札保留

日 時	平成26年10月6日(月)10:30
場 所	那覇市役所 9階 契約検査課入札室
落札者の保留	開札後に総合評価の技術審査及び入札参加資格審査を行うため、落札を保留とする。

10 総合評価

<p>本工事の総合評価は、企業の技術力と価格を総合的に評価し、かつ入札参加資格審査の事後審査により、落札者を決定する。</p> <p>入札金額が予定価格及び最低制限価格の制限の範囲内にある者のうち、評価値の最も高い者で入札参加資格要件を満たしていることを確認できた場合は、その者を落札者として決定する。ただし、入札参加資格の不適合者であった場合は、評価値の高い次順位の者から順次当該審査を行い、その適格者を落札者とする。なお、落札者となるべき者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定する(くじ引きの日時・場所は該当者へ通知する)。</p> <p>評価項目は、①企業の施工能力、②配置予定技術者の能力、③地域貢献、④その他とする。</p> <p>※発注図書ファイル「総合評価に係る確認資料等」の別表1評価基準表を参照。</p> <p>評価方法(評価値の算出)については下記のとおりとする。</p> <p>① 評価点 = 標準点(100点)+加算点</p> <p>② 評価値 = 評価点 / 入札価格 (単位:千万円)</p> <p>※「那覇市上下水道局建設工事競争入札に係る総合評価落札方式試行実施要領」を参照。</p>
--

11 落札者の決定

落札決定予定日	平成26年10月28日(火)
落札結果	【入札情報公開システム】に掲載する。

※参照 4.落札制限 ②…先に開札された案件が優先して落札される。

12 総合評価に関する誓約書の提出に関する事項

<p>落札者は、契約締結前までに、「総合評価に関する誓約書」を契約検査課へ提出しなければならない。 ※様式に関しては、発注図書ファイル「総合評価に関する誓約書」を参照。</p>
--

13 入札保証金、契約保証金、支払条件

1 入札保証金	免除する。
2 契約保証金	契約金額の100分の10以上。
3 前金払	適用する。契約金額の10分の4以内とする。ただし、中間前金払制度適用(契約金額1千万以上かつ工期120日以上)の場合は、中間前払金は契約金額の10分の2以内とし、前払金の合計額は契約金額の10分の6以内とする。なお、部分払の支払を受けた後は、中間前金払の請求はできない。
4 部分払	適用する。(那覇市上下水道局契約事務規程第59条の規定回数。)

14 再資源化

<p>この工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事であるため、契約にあたり分別解体等の方法、解体工事に要する費用、再資源化等をするための施設の名称及び所在地、再資源化等に要する費用を契約書に記載する必要があることから、設計図書に記載された処理方法及び処分場所等を参考に積算した上で入札すること。また、分別解体等の方法を契約書に記載するために、落札者は落札決定後に発注者と協議を行うこととする。</p>
--

15 その他

紙入札業者の提出した入札書に、くじ番号が記載されていない場合には、くじ番号は「001」とする。
提出された関係書類は返却しない。
非落札者は、所定の手続により非落札理由の説明を求めることができる。(那覇市上下水道局建設工事競争入札に係る総合評価落札方式試行実施要領第16条参照。)
公共交通機関利用促進のため那覇市役所本庁舎駐車場は有料となりますので、ご了承ください。
台風等により路線バスの運行が停止し、開札日時の2時間前までにバスの運行が開始されなければ、開札は延期することがある。延期後の日時は追って那覇市上下水道局ホームページ上に掲載する。

16 問い合わせ

1 この公告・入札・開札・契約に関すること ※ 那覇市役所 都市計画部 契約検査課内 上下水道担当 那覇市上下水道局 総務課契約検査係 担当;宮里 電話番号;098-917-0345 ファックス番号;098-951-3254
2 資格要件に示す資格関係及び設計図書の内容に関すること 那覇市上下水道局 下水道課 担当;福里 隆太 電話番号;098-941-7808 ファックス番号;098-941-7828
3 電子入札システム及び入札情報公開システムの操作方法に関すること 電子入札システム及び入札情報公開システムの操作方法については、那覇市公共工事電子入札システムのホームページ(電子入札システム、入札情報公開システムの入口) http://www.city.naha.okinawa.jp/kakuka/keiyaku/denshinyusatu.html で公開されている <u>一般競争マニュアル</u> 、 <u>入札情報公開システム操作マニュアル</u> や <u>よくある質問と回答</u> を参照し、なお不明な点があれば下記の電子入札統合ヘルプデスクへ問い合わせること。 【電子入札統合ヘルプデスク】 電話 (0570)021-777 (平日 9:00-12:00 13:00-17:30) E-mail : sys-e-cydeenasphelp.rx@ml.hitachi-systems.com